

平成23年度 第1回全国レース委員会 報告

(ルール委員会との合同委員会)

J S A F レース委員会 外洋小委員会

2011・12・5

日 時：平成23年12月3日（土） レース委員会 13：00～18：00

4日（日） ルール委員会との合同委員会 8：30～12：00

会 場：広島ダイヤモンドホテル（広島県広島市西区観音新町2-4-6）

外洋小委員会 出席者：羽柴、剥岩、永松、飯沢、三浦、大村（ルール委員会）、長谷川 7名
レース委員会 32名（含む 外洋小委員会）、ルール委員

12月3日（土） 13：00～18：00 レース委員会

*内容等 特に外洋系に関するもののみ 青字 記載

議 事

- 議題1 レースオフィサー認定講習会・試験の実施報告 小柳委員
*2013年 RRSルール改正に伴う認定、更新講習会の準備等
*外洋系での上記の伝達方法を考える。
- 議題2 公認審査に審査状況報告と今後の審査等の改善について 大原副委員長
公認審査の簡素化、全日本選手権運営規定の見直しについて 岡田副委員長
*別紙 共同主催・公認等に際しての 手続きの流れ……。参照 資料2-1
*JSAF運用規則 第一章の改訂の検討
*レガッタレポートの活用方法
*JSAFの支援 環境委員会との関係に関して
- 議題3 レース・マネジメントセミナーの実施報告及び実施計画 岡田副委員長
*外洋系団体への 周知方法（外洋系の参加者が 少ない）
- 議題4 外洋小委員会報告 羽柴副委員長
*ハンディ・キャップレースでの 記載方法等の 周知徹底
・エンドリーリスト及び スコアリング方法の開示方法
・レース結果の表示及び 発表方法
*レースの参加資格の問題（オープンクラス採用：JSAF 会員、艇登録の減少）
*外洋安全委員会との連携 ISAF OSR の運用等に関して

- 議題5 若手レース委員の計画的な育成について 岡田副委員長
*外洋小委員会としても 若手メンバーの採用を考える
外洋小委員会としての 予算の必要性
- 議題6 魅力あるHPについて 小柳委員
*内容及び 分かり易い物に 修正
外洋小委員会としても 独自 HPの内容の充実
- 議題7 レース運営に関するよくある質問について 白川委員
*レース委員会 HP 参照
- 報告事項 **この時間を 外洋系の時間として 別会場で 外洋小委員会 開催**
- 報告1 山口国体報告 中村委員
- 報告2 ぎふ国体リハーサル大会の報告と本国体の準備状況 岡田副委員長
- 報告3 東京国体リハーサル大会の準備状況 高橋委員
- 報告4 学連におけるレース公示ガイド作成等の取り組み紹介 川上委員

* 外洋小委員会 確認事項

- * 2月に行われる外洋合同会議での報告事項の確認
- ・上記 議題4. の報告 周知徹底をお願いする 資料は今回資料等の流用
 - ・小委員会メンバーの JSAF レース委員会への 出席の徹底
 - ・公認申請等のチェックリストの公開に了承を JSAF レース委員会より得た。
 - ・若手メンバーの 取り込み等
 - ・再度 外洋推進グループと 今回は加盟団体にも オープンレース 及び
オープン・クラスについての ご意見をお願いして 外洋合同会議である程度
の指針を示したいと考えます。

重要 全国外洋合同会議は 2月4. 5日です。

外洋小委員会メンバーは 必ず出席をお願い致します。

又、次回 JSAF レース委員会は 3月 3, 4日です。横浜 予定です。

ODC計測委員会は 2月11, 12日 名古屋 予定です。

詳細が 分かりましたら ご連絡致します。

12月4日（日） 8：30～12：00 ルール委員会との合同委員会

議題1 レースにおける安全確保について（全日本OP選手権での天候急変時の対応）

*事前の気象情報のチェックの重要性

*レース当日の選手を交えてのブリーフィングの開催

*ガイドラインの整備が検討されました。（ワーキンググループ）

議題2 抗議の審問における指導者・保護者等の行動について（全日本OP選手権での救済審問）

議題3 コースの次のレグの変更について（山口国体ウィンドサーフィン級1Rにおけるレース委員会からの抗議、審問と判決、救済等）

議題4 BFDの免罪・救済について（海外レガッタ報告）

議題5 RRS,E RSの製本形態について

*2013ルール改訂に伴う製本の扱いに関して討議されました。

議題6 National race official 資格（ジャッジ、アンパイア、レースオフィサー、メジャラー）の認定料の統一について

議題7 その他 災害等に伴う資格認定証の再発行に関して

*上記報告がありました。

以上